超高密度織とアットホームな社風を武器に、常に挑戦！織ネームの業界トップを目指す

Report
福井県立大学
岸帆菜実さん

私が行ってきました！

Q1 業務内容を教えてください

織ネームの製造です。洋服などのタグ、ワッペンなどを織物で作っています。現在当社で力を入れているのは、超高密度織の技術を活かしたバーコードやQRコードの織ネーム。これは特許を取得しています。バーコードでは、今まで難しかった連番での織ネーム作成に成功し、レンタルの制服や布団などの管理用に使われています。織ネームは洗濯しても消えないので、「洗うモノの管理」に向いているのです。最近はお守り袋の生産も増えており、社内で完成品にまで仕上げています。丸岡地区は、石川県小松と並ぶ昔からの織ネーム産地。地場産業として盛り上げていこうと、「越前織」の名前でブランド化も図っています。

Q2 社員のみなさん、入社の理由と仕事内容、やりがいを教えてください

別の会社で営業の仕事をしていました。飛び込み営業でこの会社に来たとき、全員が笑顔で丁寧に対応してくれたのが忘れられなくて、ある日「ウチの会社に興味ない？」と聞かれて「働きたいです！」と即答しました。この4月に入社したばかりで、今は事務と出荷前の検品などを手伝っています。現場でのトラブルにも全員が意見を出し合い、みんなで頑張っていこうという雰囲気があるので、自分の役割や責任を実感しています。（笠松亜美さん）

いわゆる大企業で働いていたのですが、高校の後輩がここの営業企画次長で、熱心に誘われて転職しました。仕事の段取りやスケジュール管理が主な仕事です。自分が決めたスケジュールで仕事が動くので、自分が必要とされている実感があり、それがモチベーションになっています。（後藤隆浩さん）

高校の職場見学で来たとき、雰囲気がとてもよかったので入社したいと思いました。注文されたデザインを元に、機械で織る時の糸の組み合わせを考える「組織データ設計」をしています。織物は奥が深くて、毎日新しい発見があって面白いです。店で見かけた服に、自分が設計した織ネームが付いていると嬉しいですね。自分の服のネームも、どうやって織っているんだろうという眼で見てしまいます。（木下あゆみさん）

Q3 アットホームで風通しがいい雰囲気が魅力ですね

現場の仕事は個人プレーなのですが、それが集まってひとつのものを作りあげる仕事なので、チームワークの良さは抜群です。また、作ってみたいものがあれば「とりあえずやってみろ」という社風なので、やる気があれば結構自由に挑戦できる会社です。お守り袋も、縫い物が好きな社員がいて、そこから始まった仕事です。行事も多くて、連休前には必ず食事会、社員旅行も毎年。家族のような感じなので、育児休暇を終えて復帰する社員も多いです。

取材★Report

社員の皆さんのお話をお聞きした時、どの方も会社のいい所として「社員の仲がいい」「チームワークがいい」と即答されていたことが印象的でした。その言葉通り、社員はいきいきと楽しそうに、やりがいを持って仕事をしていました。アットホームで温かでありながら、「出る杭は伸ばせ！」というスタイルのもと、失敗を恐れずに挑戦することができる会社の雰囲気は素晴らしいと思いました。

わが社の★Policy

株式会社　松川レピヤン
代表取締役社長　松川 敏雄さん

「常に挑戦！」「出る杭は伸ばせ！」がモットーです。社内の「出る杭」は伸ばし、会社としても業界内の「出る杭」として、新しいことに挑戦していきます。連番のバーコード織ネームのように、ウチにしかできない技術を持っていることが強み。海外生産に押され気味の業界ですが、きめ細やかさを形に出来るのがメイド・イン・ジャパンだと思っています。将来は、さらに高品質を目指し、今まで織物では難しいとされてきた分野、他業種にも積極的に拡大していきたい。それが、織ネーム産地北陸の活性化につながればいいと考えています。世代交替も見据えて、最近は若い社員を増やしています。

株式会社松川レピヤン　http://rapyarn.jp

本社 坂井市丸岡町内田15-7
設立 1925年3月
代表者 代表取締役社長　松川敏雄
事業内容 織ネーム製造
資 本 金：1,000万円
従 業 員：52名（2014年9月現在）
☎0776-66-0158

ココが★すごい！

松川レピヤン

温かさが見える会社でした

1. アットホーム！（ココ！）

社員のみなさんが口を揃える「我が社の魅力」。「仕事は厳しいけど、人は優しい会社」とのこと。

2. 女性が働きやすい！（ココ！）

従業員の8割が女性。「働く女性の苦労をわかってくれる人が多い」との声あり。産休から復帰する人に対して「とてもウェルカムな雰囲気」だそうです。

3. イベントが多い！（ココ！）

社員旅行では、「普段行けないようなところで一流のサービスを体験する」のも目的のひとつとか。何と、年末にはお年玉ももらえるそうです。